



# そうじゃ 復興レポート

西日本豪雨の復興状況などをお伝えします。

## 第2次総社市総合計画前期基本計画改訂

だれもが安心して暮らせるまちづくり

第2次総社市総合計画 総社市総合計画審議会が、5月20日に市役所で答申を行いました。



同審議会の清水男会長と近藤理恵副会長が出席。答申書を片岡市長に手渡ししました。市長は、「西日本豪雨を踏まえ、答申の内容を協議し取り入れたい」と回答しました。

あり、引き続き人口が減少しない社会の構築に向けて、総社の『強み』を生かし、だれもが安全に暮らせるまちづくりに努めること」、「西日本豪雨災害は甚大な被害をもたらしたが、市民が一丸となって乗り越えた経験を生かし、復興に向けた取り組みを加速すること」の2点です。

市は答申を受け、前期基本計画の5つの基本目標のすべてに「安心して」を追加するとともに、総社市復興計画を盛り込み、復興増補版を策定。市民に寄り添い、災害に強いまちを目指すことを市政に反映させ、1日も早い復興に向けて取り組んでいきます。

5月26日、下原公会堂前倉庫で「TSUNAMI ヴァイオリン復興支援コンサート」が行われました。使用したバイオリンは、弦楽器製作者の中澤宗幸さんが作ったもの。東日本大震災の津波で生じた流木や倒壊家屋の材木などが使われています。



バイオリンの優しい音色に聴き入る来場者

## 豪雨記録レポート発刊

清音地区の浸水状況や地域住民の活動・声



などをまとめた『2018.7月西日本豪雨災害レポート』が発刊されました。きよね夢でらす、清音ふるさとふれあい広場で販売しています。1冊500円。売上金の一部は被災者に寄付されます。

## バイオリンコンサート

5月26日、下原公会堂前倉庫で「TSUNAMI ヴァイオリン復興支援コンサート」が行われました。使用したバイオリンは、弦楽器製作者の中澤宗幸さんが作ったもの。東日本大震災の津波で生じた流木や倒壊家屋の材木などが使われています。

## 岡山県トラック協会備中支部総社分会と物資の緊急輸送などで協定を締結

一般社団法人岡山県トラック協会備中支部総社分会と市は「災害時等における物資の緊急輸送等に関する協定」を締結。5月24日、市役所で協定締結式が行われました。



河原和彦副会長、横田会長、片岡市長、末吉克幸副会長（右から）

## 苫小牧市、ピーク・エイドと災害時の応援協定を締結



片岡市長、野口さん、岩倉市長（左から）

総社市は、北海道苫小牧市、認定NPO法人ピーク・エイドと「災害時の応援に関する協定」を締結しました。6月10日に東京都で行われた協定締結式には、苫小牧市の岩倉博文市長、ピーク・エイドの野口健代表、片岡市長が出席。岩倉市長は、「安全安心なまちづくりのための協定。これからも協力していきたい」と、野口さんは、「被災地によって、物資などの受け入れ体制が異なるので、支援していきたい」と話しました。

総社市への支援金 ありがとうございます

### 9億9642万円

西日本豪雨に伴う支援金は6月5日までに、9億9642万2000円（県からの義援金を含む）をお寄せいただいています。温かい支援に心よりお礼申し上げます。

■被害状況 被災証明書発行件数（住家のみ）

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊
84	171	373	523

6月1日現在

## 西日本豪雨一周年式典 開催のお知らせ

西日本豪雨から1年を迎えます。追悼と復興の願いを込めて、式典を開催します。

**日時** 7月6日(土)、正午  
**場所** 市役所玄関前（北側駐車場）

**内容** 黙とうや献鶴など  
**駐車場** 市役所南側駐車場、川崎公園駐車場、総社南幼稚園南側駐車場（右図のとおり）。市役所北側駐車場は使用不可

問い合わせ 復興推進室 (☎08570)